

指揮法 I

通年（2024年度開講） [実技]

講師：古橋富士雄（指揮者） ◇ 土曜日 16:00~17:30 対面レッスン アーツスタジオ（東京都小平）
◇ 収録動画の配信 全30回（アーカイブ配信：2025年3月31日まで視聴可能）

講義概要

オーケストラ・合唱とともに共通する指揮法の基礎を、1年間かけてじっくり勉強する講座です。
講座はピアノを用いて行われます。 教科書：「指揮法教程」斎藤秀雄 著（音楽之友社刊）

カリキュラム

30回のおおよその勉強順を示します。それぞれの個性の違いから出来上がりの速い、遅いが生まれます。
予定より早く仕上がった場合は課題を増やします。この基礎の振り方をマスターできると何が来ても怖くありません。
全てこの教本の応用で指揮することが可能になります。ひとつひとつを丁寧に仕上げてください。あせることはありません。

題 目	学習内容
打法の種類とその図形・叩き方(2拍子、3拍子、4拍子) 3拍子を一つに取る方法	叩き、手首のたたき、叩き止め、置き止め、平均運動、しゃくい、 先入、撥ねあげ、先入、引っかけ、手首による引っ掛け 上級=混合拍子、ヘミオラ等
Weber No.29 Variation andante	柔らかいしゃくい・平均運動を学ぶ
F.Schbert No.26 Impromptuのテーマ・Weber No.29 の復習	しゃくいを学ぶ・十字架に振る・4拍子の振り方を学ぶ
J.Haydn No.20 Andante grazioso F.Schbert No.26 Impromptu の復習	先入。半先入の練習。Graziosoは優美という意味だが、 さらに優美な動きリズムミクな優美さを学ぶ
J.Haydn No.21 Allegro・Haydn の復習No.20 の復習	ここから色々な打法が挿入されます。速いリズムミクな曲を指揮する 2種類の方法を学ぶ
J.Haydn No.21 Allegro の復習	速いリズムミクな曲を指揮する2種類の方法を学ぶ
No.25 Aus der ersten Symphonie L.von Beethoven Andante con moto Aus der ersten Symphonie の復習	3拍子の3拍目から始まる曲のアクセントは？3拍目が1拍目に向かう 強いエネルギーを感じ取れるかを学びます。
No.19 Adagio (J. Haydon)	この曲はdolce legato なので「しゃくい」か「平均運動」で処理すべきと 考えられますが、平均運動、分割の不合理を解決する有効な方法として、 先入を学ぶ。
No.19 Adagio (J. Haydon)の復習	
No.3 Satz Larghetto Fr.Kuhlau・No.19 Adagio(J. Haydon) の復習	
No.3 Satz Larghetto Fr.Kuhlau の復習	
美しく青きドナウ J.Strauss op.314	この教程の1番の特徴でもあるワルツ叩きを学びます。 ゆっくりとしたIntroduction から始まり、速いワルツが5曲とそれぞれに AとBがあり、小品11曲を学ぶ。
※以上、「指揮法教程」斎藤秀雄 著 より	
1番から復習振り返り。シューマン「子供の情景」から数曲、 ベートーヴェン「悲愴」、ショパンワルツ等ピアノ曲を使用	実践 他

※講義の進み具合により、講習曲は変更される場合があります。